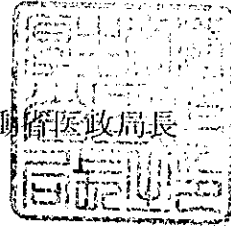


医政発 0324 第 2 号  
平成 23 年 3 月 24 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長



「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」  
の一部改正について

「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令」(平成 14 年厚生労働省令第 158 号)の施行については、「医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」(平成 15 年 6 月 12 日付け医政発第 0612004 号。以下「施行通知」という。)により通知しているところであるが、今般、別添のとおり施行通知の一部を改正し、平成 23 年 4 月 1 日より適用することとしたので、貴職におかれても、改正の内容について御了知の上、貴管内の保健所設置市、特別区、医療機関、関係団体等に対して周知方願いたい。



別添「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」の一部改正に係る新旧対照表

新	旧
<p>第1 臨床研修省令の趣旨 (略)</p> <p>第2 臨床研修省令の内容及び具体的な運用基準</p> <p>1～4 (略)</p> <p>5 臨床研修病院の指定の基準</p> <p>(1) 基幹型臨床研修病院の指定の基準 (略)</p> <p>ア～シ (略)</p> <p>ス 研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること。</p> <p>「研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること」とは、研修医の募集定員が以下の(イ)若しくは(ロ)の数値を超えないか、又は後述の22により都道府県が調整した募集定員であること。</p> <p>(イ) 研修医の募集を行う年度を起点として当該病院の過去3年間の研修医の受入実績の最大値(後述の23により加算された募集定員に採る研修医の受入実績を除く。)。ただし、当該病院からの医師派遣等の実績を勘案し(ウ)、(エ)に規定する方法により定める数を加算する。(イ)から求められる数値を「A」とする。以下同じ。)</p> <p>(ロ)～(キ) (略)</p> <p>セ～ニ (略)</p> <p>(2)～(4) (略)</p> <p>6～24 (略)</p>	<p>第1 臨床研修省令の趣旨 (略)</p> <p>第2 臨床研修省令の内容及び具体的な運用基準</p> <p>1～4 (略)</p> <p>5 臨床研修病院の指定の基準</p> <p>(1) 基幹型臨床研修病院の指定の基準 (略)</p> <p>ア～シ (略)</p> <p>ス 研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること。</p> <p>「研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること」とは、研修医の募集定員が以下の(イ)若しくは(ロ)の数値を超えないか、又は後述の22により都道府県が調整した募集定員であること。</p> <p>(イ) 研修医の募集を行う年度を起点として当該病院の過去3年間の研修医の受入実績の最大値。ただし、当該病院からの医師派遣等の実績を勘案し(ウ)、(エ)に規定する方法により定める数を加算する。(イ)から求められる数値を「A」とする。以下同じ。)</p> <p>(ロ)～(キ) (略)</p> <p>セ～ニ (略)</p> <p>(2)～(4) (略)</p> <p>6～24 (略)</p>

25 研修医の給与について

研修医に決まって支払われる手当（時間外手当、当直手当等を除く。）が、年額720万円を超える場合は、病院に対して交付する臨床研修費等補助金を一定程度減額すること。詳細は、平成23年度の臨床研修費等補助金交付要綱において別に定めること。

26 (略)

第3 当面の取扱い、

1 趣旨

医師臨床研修制度の実施に伴い、医療機関において医師の確保が困難となる可能性など、地域医療に与える影響を懸念する指摘があることから、当分の間は臨床研修病院の指定基準について以下の取扱いとするものであること。ただし、後述の3及び4については、平成26年3月31日までの取扱いとすること。

2 (略)

3 臨床研修病院の募集定員について

臨床研修病院の募集定員については、前述第2の5(1)スにかかわらず、前述第2の5(1)スと直近の年度の研修内定者の実績（前述第2の23により加算された募集定員に係る研修内定者の実績を除く。）のいづれかを超えない数値（前述第2の5(1)ア(ハ)により研修プログラムを設けた場合は、当該研修プログラムの定員分として4人を加算した数値）とする。ただし、前述第2の22により都道府県が研修医の募集定員を調整した場合には、都道府県が調整した募集定員とすること。

25 研修医の給与について

(1) 研修医に決まって支払われる手当（時間外手当、当直手当等を除く。）が、年額720万円を超える場合は、病院に対して交付する臨床研修費等補助金を一定程度減額すること。

(2) この取扱いは、平成23年度に開始する臨床研修から適用することとし、詳細は、平成23年度の臨床研修費等補助金交付要綱において別に定めること。

26 (略)

第3 当面の取扱い、

1 趣旨

医師臨床研修制度の実施に伴い、医療機関において医師の確保が困難となる可能性など、地域医療に与える影響を懸念する指摘があることから、当分の間は臨床研修病院の指定基準について以下の取扱いとするものであること。ただし、後述の3及び4については、平成23年3月31日までの取扱いとし、その後の取扱いについては臨床研修の実施状況、地域医療への影響等を踏まえて定めるものであること。

2 (略)

3 臨床研修病院の募集定員について

(1) 臨床研修病院の募集定員については、前述第2の5(1)スにかかわらず、前述第2の5(1)ス(ア)、(イ)の数値と平成22年度から研修を開始する予定であった研修内定者の実績のいづれかを超えないこととする。ただし、前述第2の22により都道府県が調整した募集定員を調整した場合には、都道府県が調整した募集定員とすること。

(2) 平成22年度から開始する研修において、前述第2の5の(1)ア(ハ)により研修プログラムを設けた場合は、(1)の適用に当たっては当該研修プログラムの研修内定者について4人の実績があったものとみなすこと。

4 (略)

第4 検討規定  
(略)

と。

4 (略)

第4 検討規定  
(略)

新

様式1

臨床研修病院指定申請書

厚生労働大臣 殿

病院名  
開設者  
印

平成 年 月 日

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第4条又は第5条に基づき、別添のとおり臨床研修病院の指定について申請いたします。

(中略)

臨床研修病院指定申請書一4一

(中略)

25、26 (略)	(略)
27. 臨床研修指導医（指導医）の氏名等 （基幹型記入） すべての臨床研修指導医（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修指導医を含む。）について氏名等を記入してください。	(略)
28、29 (略)	(略)

(略)

旧

様式1

臨床研修病院指定申請書

厚生労働大臣 殿

病院名  
開設者

平成 年 月 日

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第4条又は第5条に基づき、別添のとおり臨床研修病院の指定について申請いたします。

(中略)

臨床研修病院指定申請書一4一

(中略)

25、26 (略)	(略)
27. 指導医の氏名等 （基幹型記入） すべての指導医（協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する指導医を含む。）について氏名等を記入してください。	(略)
28、29 (略)	(略)

(略)

6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

氏名	所属	役職	備考
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(NO. )」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名等 病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

氏名	所属	役職	備考
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(NO. )」欄にページ数を記入すること。

1.3. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称： 病院施設番号：													
区分	内科	外科	救急部門	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の病棟を行う診療科			合計	
						産科	婦人科						
年間入院患者実数 0内は救急患者又は分 娩患者			( )		( )	( )	( )						
年間外来患者実数													
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
平均在院日数													
常設診療科 (うち臨床研修診療 科(指図書)数)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

(略)

1.3. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称： 病院施設番号：												
区分	内科	外科	救急部門	小児科	産婦人科	又は		精神科	その他の病棟を行う診療科			合計
						産科	婦人科					
年間入院患者実数 0内は救急患者又は 分娩患者			( )		( )	( )	( )					
年間外来患者実数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
平均在院日数												
常設診療科 (うち臨床研修科)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

(略)

2.5. 研修プログラムの名称及び概要

(略)

別紙3

1～4 (略)		(略)																	
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)																	
<p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、選定番号を併記してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間が研修分野ごとにも月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの科目は備考欄に記入してください。</p>		<p>* 選定必須項目、選定項目については、その選定理由を添付した場合は病院又は施設番号を記入してください。</p>																	
(記入例) ××科		1234567	〇〇病院																
<table border="1"> <tr> <td>必修科目</td> <td>内科</td> <td></td> <td></td> <td>か月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>救急部門</td> <td></td> <td></td> <td>か月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域医療</td> <td></td> <td></td> <td>か月</td> </tr> </table>		必修科目	内科			か月		救急部門			か月		地域医療			か月	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間
必修科目	内科			か月															
	救急部門			か月															
	地域医療			か月															
病院で定めた必修科目				か月															
				か月															
				か月															
選択必修科目				か月															
				か月															
				か月															
選択科目				か月															
				か月															

備考： 選択必修科目・・・〇つの診療科の中から〇つ以上を必ず選択。

基礎型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇か月 ※最低8か月以上必要

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇か月 ※合計3か月以内であること。ただし、

2.5. 研修プログラムの名称及び概要

(略)

別紙3

1～4 (略)		(略)																	
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)																	
<p>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、選定番号を併記してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。</p> <p>* 研修期間が研修分野ごとにも月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの科目は備考欄に記入してください。</p>		<p>* 選定必須項目、選定項目については、その選定理由を添付した場合は病院又は施設番号を記入してください。</p>																	
(記入例) ××科		1234567	〇〇病院																
<table border="1"> <tr> <td>必修科目</td> <td>内科</td> <td></td> <td></td> <td>か月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>救急部門</td> <td></td> <td></td> <td>か月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域医療</td> <td></td> <td></td> <td>か月</td> </tr> </table>		必修科目	内科			か月		救急部門			か月		地域医療			か月	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間
必修科目	内科			か月															
	救急部門			か月															
	地域医療			か月															
病院で定めた必修科目				か月															
				か月															
				か月															
選択必修科目				か月															
				か月															
				か月															
選択科目				か月															
				か月															

備考： 選択必修科目・・・〇つの診療科の中から〇つ以上を必ず選択。

(略)



(備考)

へき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでない。  
2年間を通じての救急部門の研修とみなす休日・夜間の当直回数・・・約〇〇回



1.1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙1

(略)

臨床研修協力施設の名称：  
病誌施設番号：

区分	内科	外科	救急部門	小児科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科			合計	
					産婦人科	産科		産科	婦人科			
年間入院患者数 0内は救急件数又は分 棟数			( )		( )	( )						
年間前外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来患者 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
平均在院日数												
常設医師数 (うち臨床研修医 数(特選医)数)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

(略)

様式5～7 (略)

1.1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙1

(略)

臨床研修協力施設の名称：  
病誌施設番号：

区分	内科	外科	救急部門	小児科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科			合計	
					産婦人科	産科		産科	婦人科			
年間入院患者数 0内は救急件数又は分 棟数			( )		( )	( )						
年間前外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来患者 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
平均在院日数												
常設医師数 (うち特選医数)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

(略)

様式5～7 (略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー1ー

平成 年 月 日

厚生労働大臣 殿

病院名  
開設者  
印

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。  
また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

(中略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

(中略)

28、29 (略)	(略)	
30. 臨床研修指導医 (指導医) の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医 (協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修指導医を含む。) について氏名等を記入してください。	(略)	
31～34 (略)	(略)	

(中略)

別表 (略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー1ー

平成 年 月 日

厚生労働大臣 殿

病院名  
開設者

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。  
また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラムの新設」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

(中略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

(中略)

28、29 (略)	(略)	
30. 指導医の氏名等 (基幹型記入) すべての指導医 (協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する指導医を含む。) について氏名等を記入してください。	(略)	
31～34 (略)	(略)	

(中略)

別表 (略)

6. 研修管理委員会 (平成 年開催回数 回) 臨床研修病院の名称：  
 構成員の氏名等 病院施設番号：

氏名	所属	役職	備考
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(NO. )」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会 (平成 年開催回数 回) 臨床研修病院の名称：  
 構成員の氏名等 病院施設番号：

氏名	所属	役職	備考
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			
リガナ 姓 名			

※ 1ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(NO. )」欄にページ数を記入すること。

1.2. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称：  
病院施設番号：

区分	内科	外科	救急部門	小児科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科			合計	
					産婦人科	産科		産科	婦人科			
年間入院患者数 0内は救急件数又は分 科数			( )		( )	( )	( )					
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
平均在院日数												
常勤医師数 (うち臨床研修医)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
医(指導医)数												

(略)

1.2. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称：  
病院施設番号：

区分	内科	外科	救急部門	小児科	又は		精神科	その他の研修を行う診療科			合計	
					産婦人科	産科		産科	婦人科			
年間入院患者数 0内は救急件数又は分 科数			( )		( )	( )	( )					
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
医(指導医)数												

(略)

2.8. 研修プログラムの名称及び概要

(略)

1～4 (略)

(略)

5. 臨床研修を行う分野

研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)

\* 同一の研修分野において複数の病院又は施設で行う場合は、適宜優先順位をつけての病院又は施設の名称 (学医連番号) を記入してください。

\* 研修期間は研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの研修目標を達成させるべく記入してください。

\* 選択科目、選択科目については、その診療科を選択した場合は病院又は施設名を記入してください。

病院施設番号 病院又は施設の名称 研修期間

(記入例) ××科

1234567

〇〇病院

〇か月

必修

内科

救急部門

地域医療

か月

科目

病院で

定めた

必修科

目

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

備考： 選択必修科目・・・〇つの診療科の中から〇つ以上を必ず選択。

基礎型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇か月 ※最低8か月以上必要

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇か月 ※合計3か月以内であること。ただし、

2.8. 研修プログラムの名称及び概要

(略)

1～4 (略)

(略)

5. 臨床研修を行う分野

研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)

\* 同一の研修分野において複数の病院又は施設で行う場合は、適宜優先順位をつけての病院又は施設の名称 (学医連番号) を記入してください。

\* 研修期間は研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの研修目標を達成させるべく記入してください。

\* 選択科目、選択科目については、その診療科を選択した場合は病院又は施設名を記入してください。

病院施設番号 病院又は施設の名称 研修期間

(記入例) ××科

1234567

〇〇病院

〇か月

必修

内科

救急部門

地域医療

か月

科目

病院で

定めた

必修科

目

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

か月

備考： 選択必修科目・・・〇つの診療科の中から〇つ以上を必ず選択。

(略)

へき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでない。  
2年間を通じての救急部門の研修とみなす休日・夜間の当直回数・・・約〇〇回

(略)





医師派遣等加算の算出基礎資料

病院名 \_\_\_\_\_

○医師派遣等の実績

人 (※医師派遣等加算の対象となる医師派遣等の実績数)

(算出基礎)

NO.	対象医師名	診療科 ※科目番号	臨床経験 年数	受入病院		派遣開始 年月日	前年度3月時点 の派遣期間	派遣形態 ※科目番号
				名称	所在都道府県			
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

(注) 1 記入項目は、病室の研修医募集定員の設定に際し、募集定員に加算を行うための基礎資料となるものである。

(削除)

- 募集定員は、研修医の募集を行う年度の前年度3月の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の病院に  
加算される。従って、前年度医師数が20人未満の病院は、提出の必要はない。
- 対象となる医師は、医師免許取得後7年以上15年以下の臨床経験を有し、受入病院で常勤として勤務すること、かつ、  
受入病院で勤務する期間が継続して1年以上3年以下であることが要件。
- 診療科については記入する場合は、対象医師の専門診療科を想定しており、医師派遣等を行う病院が用いている通称名（1外科

医師派遣等加算の算出基礎資料

病院名 \_\_\_\_\_

○医師派遣等の実績

人 (※医師派遣等加算の対象となる医師派遣等の実績数)

(算出基礎)

NO.	対象医師名	診療科 ※科目番号	臨床経験 年数	受入病院 名	受入病院が所 在する都道府 県	派遣開始時期 又は 前年度3月時点の受入年数	派遣形態 ※科目番号
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

(注) 1 記入項目は、病室の研修医募集定員の設定に際し、募集定員に加算を行うための基礎資料となるものである。

本様式例については、参考に示しているものであり、既に作成している様式があれば、それを代用して差し支えない。そ  
の際、必須項目として、①対象医師名、②臨床経験年数、③受入病院名、④受入病院が存在する都道府県、⑤派遣開始時  
期を明記すること。

- 募集定員は、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の病院に  
加算される。従って、前年度医師数が20人未満の病院は、記入・提出の必要はない。
- 対象となる医師は、医師免許取得後7年以上15年以下の臨床経験を有し、受入病院で常勤として勤務すること、かつ、  
受入病院で勤務する期間が継続して1年以上3年以下であることが要件となる。
- 診療科については、対象医師の専門診療科を想定している。把握している範囲での記入で差し支えない。

2内科など)で差し支えない。

5 臨床経験年数とは、医師免許取得後の病院等での臨床経験年数を指し、1年未満の歳数は切り捨てること。

ただし、医師免許取得後15年を超えるものについては、募集定員の加算の対象とはならない。

(別冊)

6 研修医の募集を行う年度の前年度3月時点の受入年数について、1年未満の歳数がある場合は、その歳数を切り捨てること。

ただし、受入年数が3年を超えるものについては、募集定員の加算の対象とはならない。

7 派遣形態とは、次(エ)～(ウ)のいずれかを記入すること。

ア) 病院が、当該病院に勤務する医師を、出向などにより、派遣先の当該病院以外の受入病院に勤務させる場合

イ) 病院が、当該病院に勤務経験のある医師を、当該病院以外の受入病院との主たる派遣先として、当該病院以外の受入病院に勤務させる場合

ウ) 病院が、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律(昭和60年法律第88号)に基づき、地域医療の確保等のために医師を派遣する場合

様式9(略)

5 臨床経験年数とは、医師免許取得後、病院等での臨床経験年数を指し、1年未満の歳数については、切り捨て処理を行う。

ただし、医師免許取得後15年を超えるものについては、募集定員の加算の対象とはしない。

6 都道府県域を超えて医師派遣等を行っている場合は、受入病院が存在する都道府県名を記入すること。

同一県外に医師派遣等を行っている場合は空欄で差し支えない。

7 研修医の募集を行う年度の前年度3月時点の受入年数について、1年未満の歳数がある場合は、その歳数を切り捨てる。

ただし、受入年数が3年を超えるものについては、募集定員の加算の対象とはしない。

8 派遣形態とは、平成21年5月11日医政局長通知(医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行

について)第5(1)エ(エ)①の(ア)～(ウ)のいずれかを記入すること。

ア) 病院が、当該病院に勤務する医師を、出向などにより、当該病院以外の受入病院に勤務させる場合

イ) 病院が、当該病院に勤務経験のある医師を、当該病院以外の受入病院との主たる派遣先になって、当該病院以外の受入病院に勤務させる場合

ウ) 病院が、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律(昭和60年法律第88号)に基づき、地域医療の確保等のために医師を派遣する場合

様式9(略)

9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙1

(略)

臨床研修協力施設の名称：  
病院施設番号：

区分	内科	外科	救急部門	小児科	産婦人科		精神科	その他の研修を行う診療科											
					又は 産科	又は 婦人科													
年間入院患者数 0内は救急件数又は分 棟数			( )		( )	( )													
年間外来患者数																			
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
平均在院日数																			
常設医師数 (うち臨床研修 医(指導医)数)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

(略)

様式10(略)

9. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙1

(略)

臨床研修協力施設の名称：  
病院施設番号：

区分	内科	外科	救急部門	小児科	産婦人科		精神科	その他の研修を行う診療科											
					又は 産科	又は 婦人科													
年間入院患者数 0内は救急件数又は分 棟数			( )		( )	( )													
年間外来患者数																			
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
平均在院日数																			
常設医師数 (うち臨床研修 医(指導医)数)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )

(略)

様式10(略)

様式11

## 臨床研修中断証

ふりがな 研修医の氏名	生年月日	昭和 平成	年月日
医師登録番号	第 号	登録年月日	平成 年 月 日
中断した臨床研修に係る 研修プログラムの名称		所在する都道府県	
臨床研修を 行った病院 又は施設の 名称	臨床研修病院 臨床研修協力 施設		
研修開始年月日	年月日	研修中断年月日 (休止期間)	年月日
※臨床研修を中断した理由：			
※臨床研修を中断した時までの臨床研修の内容：			
※中断した時までの研修内容における当該研修医の評価：			

※については、適宜、研修内容やその評価が分かるような資料（臨床研修指導医（指導医）による研修医の評価表など）を添付すること。

上の者は、研修プログラムのうち中断時までの内容について履修したことを証明する。

平成 年 月 日

〇 〇 病院 院長

〇 〇 病院研修管理委員会委員長

様式12 (略)

様式11

## 臨床研修中断証

ふりがな 研修医の氏名	生年月日	昭和 平成	年月日
医師登録番号	第 号	登録年月日	平成 年 月 日
中断した臨床研修に係る 研修プログラムの名称		所在する都道府県	
臨床研修を 行った病院 又は施設の 名称	臨床研修病院 臨床研修協力 施設		
研修開始年月日	年月日	研修中断年月日 (休止期間)	年月日
※臨床研修を中断した理由：			
※臨床研修を中断した時までの臨床研修の内容：			
※中断した時までの研修内容における当該研修医の評価：			

※については、適宜、研修内容やその評価が分かるような資料（指導医による研修医の評価表など）を添付すること。

上の者は、研修プログラムのうち中断時までの内容について履修したことを証明する。

平成 年 月 日

〇 〇 病院 院長

〇 〇 病院研修管理委員会委員長

様式12 (略)

臨床研修の再開の受け入れに係る履修計画表

様式13

ふりがな 研修医の氏名	性別 男女	生年月日	昭和 年 月 日
		平成	年 月 日
医籍登録番号	第 号	登録年月日	平成 年 月 日
中断した臨床研修に係る研修プログラム の名称		中断した臨床研修を行った病 院が所在する都道府県	
臨床研修の再開を受け入れる研修プログラムの名称			
研修再開年月日	平成 年 月 日	研修終了予定年月日	平成 年 月 日
研修再開受け入れ時までの休止期間 (中断した病室における休止期間を含む)		日	
臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病室又は施設 (研修分野ごとの研修期間) ※開院後、終了までに必要となる研修分野の履修計画を記入してください。		
	病室施設番号	病室又は施設の名称	研 修 期 間 年 月 ~ 年 月 ( 月 )

(略)

様式14~16 (略)

臨床研修の再開の受け入れに係る履修計画表

様式13

ふりがな 研修医の氏名	性別 男女	生年月日	昭和 年 月 日
		平成	年 月 日
医籍登録番号	第 号	登録年月日	平成 年 月 日
中断した臨床研修に係る研修プログラム の名称		中断した臨床研修を行った病 院が所在する都道府県	
臨床研修の再開を受け入れる研修プログラムの名称			
研修再開年月日	平成 年 月 日	研修終了予定年月日	平成 年 月 日
研修再開受け入れ時までの休止期間 (中断した病室における休止期間を含む)		日	
臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病室又は施設 (研修分野ごとの研修期間) ※開院後、終了までに必要となる研修分野の履修計画を記入してください。		
	病室施設番号	病室又は施設の名称	研 修 期 間 年 月 ~ 年 月 ( 月 )

(略)

様式14~16 (略)